# J尺東日本ニュース



2023 年 10 月 27 日 東日本旅客鉄道株式会社 横 浜 支 社

# 「伊東線 Night Walking in 新宇佐美トンネル」を開催します!

- OJR 東日本横浜支社では、12月9日(土)から10日(日)にかけて、伊東線網代~宇佐美駅間のトンネルを探索するウォーキングイベント「伊東線 Night Walking in 新宇佐美トンネル」を開催します。
- 〇このたび探索する「新宇佐美トンネル」は、1982 年に着工し、全長約3 kmと伊東線の中では最長のトンネルです。本イベントでは「新宇佐美トンネル」を含む網代~宇佐美駅間を踏破することができるほか、ご参加いただいたすべてのお客さまに「踏破証明書」や「ヘッドライト」などのオリジナルグッズをプレゼントします。
- 〇ぜひこの機会に、普段踏み入れることができない線路からの景色やトンネルの構造などに触れ、鉄道構造物の 魅力を感じてみませんか。

# 1 概要

伊東線内で最長のトンネルである「新宇佐美トンネル」(約3km)を含む、網代~宇佐美駅間(約4km)を歩きます。ウォーキングの途中では、トンネル内での写真撮影をお楽しみいただけるほか、鉄道設備の展示や解説を行います。

# 2 開催日時・場所

■日時: 2023 年 12 月 9 日 (土) 23 時 40 分~12 月 10 日 (日) 4 時 30 分頃

■場所:伊東線 網代~宇佐美駅間

※当日は網代駅出発または宇佐美駅出発のいずれかの行程となります。



伊東線 新宇佐美トンネル (網代駅側)

# 3 行程

# 【網代駅出発コースの場合】

- ① 23 時 40 分 網代駅集合·受付<sup>\*</sup>、23 時 50 分 事前説明
- ② 0時30分頃網代駅出発 == [徒歩] == 網代駅構内 軌陸車展示 == [徒歩] == 1時00分頃新宇佐美トンネル入口到着・進入
- ③ 1 時 30 分頃 トンネル内撮影 == [徒歩] == 3 時 00 分頃 新宇佐美トンネル出口 == [徒歩] == 3 時 05 分頃 踏切概要説明
- ④ 3 時 30 分頃 踏切出発 == [徒歩] == 4 時 00 分頃 宇佐美駅到着
- ⑤ 4 時 00 分頃 オリジナルグッズ及び軽食配布 == 4 時 30 分頃解散
- ※ 宇佐美駅出発コースをお申込みの場合、23 時40分に宇佐美駅集合・受付となります。

#### 4 申込方法

■発売開始: 2023 年 10 月 30 日 (月) 14 時 00 分

■発売箇所: JRE MALL 横浜支社サイト (URL:https://www.jreastmall.com/shop/c/cI2/)

■募集人員:90 名 ※網代駅出発および宇佐美駅出発のコースで各 45 名募集いたします。

■代 金:13,000円(税込) ※代金にはオリジナルグッズが含まれます。

# 5 おすすめのポイント

- ■伊東線 網代~宇佐美駅間にある「新宇佐美トンネル」は、かつての宇佐美火山を貫いており、暗闇の入口へは線路に立ち入らないと到達できない場所です。「新宇佐美トンネル」は真円形の断面で 2 km以上の直線が続き、ここだけの景色をご覧いただけます。
- ■電車の車内から見るトンネルは、速度も速いことから内部の様子を知ることは困難ですが、本イベントでは歩きながらゆっくりとご覧いただけます。何か新しい発見があるかもしれません。
- ■普段は見上げる高さにある信号機は、トンネル内では比較的低い位置に設置しています。本イベントでは 信号機と並んで撮影することもできます。
- ■新宇佐美トンネル内では、駅に見立てた仮想の駅名標や時刻表を背景に撮影をお楽しみいただけます。
- ■網代駅構内では、架線の点検等に使用する軌陸車を線路上に展示し、電力設備や軌陸車の構造、日々のメンテナンス作業について解説します。
- ■行程中にある踏切概要説明では、実際の踏切や信号機を使って動作の仕組みや役割について解説します。
- ■行程終了後、軽食として「大室小室まろやか天然水」と伊豆一の蔵「蔵出し温泉饅頭」をお渡しします。









新宇佐美トンネルの内部

深夜の線路内歩行

信号機

軌陸車

# 6 オリジナルグッズについて

ご参加いただいた皆さまに、イベントに合わせ作成したオリジナルグッズをプレゼントします。







ヘッドライト (イベント名入り・電池付)



架線文鎮(約 20cm)

#### 7 その他

- ■開催時間が深夜のため 18 歳未満の方の参加は出来ません。
- ■安全確保のため当社が用意するヘルメット・反射ベストを着用していただきます。
- ■線路・トンネル内は歩きにくい構造です。履きなれた靴や歩きやすい格好でご参加下さい。
- ■安全のため傘は使用できません。防寒具や雨除け等は各自でご準備のうえご参加ください。
- ※雨天決行ですが、荒天や災害、ダイヤ乱れ等により、イベントの中止や内容を変更させていただく場合がございます。
  ※写真はすべてイメージです。
- ※この情報は2023年10月現在の情報です。

# 【参考】伊東観光協会からのおもてなし

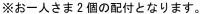
■軽食「大室小室まろやか天然水」と伊豆一の蔵「蔵出し温泉饅頭」について 《天然水「大室小室まろやか天然水」》

大室山、小室山の中間に位置する富戸採取地は伊豆東部火山群の活動によって形成されたといわれています。大室山を形作るスコリアは水を通しやすく、大室山に降り注ぐ雨は年十年もの時間をかけ地下深層に浸透し天然ミネラルをバランスよく含むおいしい水です。

※お一人さま1本の配付となります。

# 《伊豆一の蔵「蔵出し温泉饅頭」》

厚さ8ミリにこだわった"皮"と、甘すぎず風味を生かした"餡"。北海道産の餡は、つぶ餡とこし餡をブレンドし、独特の風味を追求しました。蒸しあがった時のふっくら感、パクリと頬ばった時の心地よい弾力感、噛んだ時の歯切れのよさ、そして餡とのバランス。伊豆一の蔵で一番人気の蒸したて饅頭です。







協賛:一般社団法人 伊東観光協会